

【学校課題】

- ・自分の良さに気づき、自信をもって行動できる力の育成（自己肯定感・自己有用感）
- ・自分の考えや気持ちを、伝える力の育成（表現力）
- ・仲間と共に、よりよい生活をめざし、やり切る力の育成（主体性・自治力）

【学校の教育目標】

よく考え
助け合って
つくり出し
やりぬく子

【岐阜県第4次教育振興基本計画】

- ・自立力・共生力・創造力

【各務原市の方針】

誇り・やさしさ・活力のある児童生徒

～一人一人が学ぶ喜びを実感～

- ◇たくましく生き抜く力の育成
- ◇安心して学べる教育環境の提供

【スローガン】 学び合う

○ 聞き 考え 話す ○ 自分たちで やってみる ○ 最後まで やり通す

【令和6年度 大切にしたいこと・指導の姿勢】 ◎職員全員で子どもたちを育てる・力をつける 子どもたちと一緒に楽しむ

- 前向きな気持ちで学校生活を送る・・・安心安全信頼をつくる 自己肯定感・自己有用感 未然防止早期対応解決
- 組織で動く・・・同僚性を高める 共通理解と共通実践の徹底 個々の力の発揮 確実な「報・連・相」 二指導部会
- 児童に力をつける・・・授業改善と学力向上 「やってみよう」を見守る姿勢 より良い人間関係の構築

個に応じた支援・「生きるための力」の育成（特別支援教育・不登校傾向児童等）

よく考える ～考えを伝える～	助け合う ～互いを認め合う～	つくり出す ～考えを出し合う～	やりぬく ～最後まで頑張る～
○学習習慣・学習目標の定着（「頑張り大賞」） ◎主体的な学びを感じる授業づくり・授業改善（校内主題研究・研修） ○「考えをつくる」「考えを話す」時間の確保 ○外部講師の活用 ○ICTの効果的な活用（考えの発信）	◎「学級目標」を柱にした流れのある学級経営 ○「よいことみつけ」の継続 ○人権教育の充実・いじめの根絶 ○ボランティア活動の充実（「ボランティア手帳」の活用）	○学級活動（話し合い活動・係活動）の充実 ◎よりよい生活を目指した取組（「学級チャレンジ賞」） ○児童会活動・委員会活動・たて班活動の推進（あいさつロードの活性化・創造的な活動の工夫）	○一人一人に「目指す姿」・「めあて」をもたせる指導 ○やりぬくための手立てを一緒に考える場の設定 ◎「心を聴く」「任せる」「見守る」姿勢と確実な価値づけ

<流れのある学級経営（前期前半・前期後半・後期前半・後期後半）>

I期「築く」	II期「高める」	III期「深める」	IV期「まとめる・つなぐ」
◇基本的な生活習慣や学習姿勢の確認・定着 ◇「各務小の約束」の徹底 ※学級開き 学級目標発表会 運動会 鯉みこし	◇学級目標・宝物の確かめ ◇学級の課題についての取組 ◇次の目標の設定 ※夏休み 宝物展	◇「学び」の充実 ◇学年行事に向けての取組 ◇「よさみつけ」の充実 ※ひびきあい集会 修学旅行 宿泊研修 社会見学	◇次の学年の0学期 ◇学級目標・宝物の確かめ ◇やるべきことのやり切り ※6年生を送る会 宝物発表会 他学年との交流会 卒業式 修了式

【家庭との連携】 ～子どもを育てる思いを共有し、学校でできること、家庭に任せることを伝える～

- 家庭や学校での児童の姿の情報交流（良さや成長の発見・困り感の共有・寄り添う姿勢）
- 学校生活への基礎づくり（生活習慣・家庭学習・学習準備）
- 家庭の教育力の向上のための助言
- PTA活動や学校行事等への参加協力の依頼

【地域との連携】 ～「地域の中で子どもは育つ」「ふるさと地域を誇りに思い大切にできる」～

- 「鵜沼中学校区学校運営協議会～うちゅうつながる学園～」 自ら考え進んで行動する子 主体性・社会性・自己肯定感
- 地域への愛着の育成（地域資源・地域講師等の活用 地域行事への参加 学校や地域の良さを感じ誇りをもつ）
- 関係諸機関との連携（幼保小中の連携・学校評価の検証・自治会・青少年育成市民会議・見まもり隊等）